

たのしい サイエンス通信

2019年度

2

ラーテルの秘密



4月28日（日）に、ラーテルに会いに名古屋市の東山動植物園へ行ってきました。ラーテルは「世界一怖いもの知らずの動物」としてギネスブックに認定されていて、日本で会えるのはここだけです。

ラーテルはアフリカ、中近東、インドなどに生息しているイタチ科の動物です。体長60－77cm。尾長20－30cm。体重7－13Kg。別名をミツアナグマといい、蜂蜜が大好きです。

写真の通り、かわいらしい動物なのですが、度胸は世界一です。なんせ大好物のハチミツを手に入れるためにハチの巣を襲うのですから。ラーテルの皮膚は分厚く、ハチの針なんか気にならないのでしょうか。しかも分厚いだけでなく伸縮性もあります。そのためライオンの牙も簡単には通さないそうです。

守備能力はそれだけではありません。コブラの毒に対する耐性を持っているとか。

守りに徹しているだけではありません。その強靱な皮膚を武器にライオンやハイ



エナに立ち向かい、獲物を奪うこともあるそうです。そしていざというときは肛門腺からくさい液をとばして身を守ることもできます。

完璧そうに見えるラーテルですが欠点もあります。まず大好きなハチミツの場所を単独では探せないことです。ノドグロミツオシエやウロコミツオシエといった特定の「蜜教え」の小鳥に教えてもらうのです。ラーテルはそれらの鳥に先導されてハチの巣にたどり着きます。教えた小鳥はおこぼれのハチミツにありつくのです。

また、背中には丈夫な皮膚がありますが腹の方はライオンの牙などが刺さるようです。



東山動植物園にはコアラや、合掌造りの家、広大な植物園などがあり、ラーテル以外にも見所が沢山です。ぜひ遊びに行ってください。

東山動植物園

開園時間 9:00~13:00 月曜日休園 (祝日の時は直後の平日)

入園料 500円 (中学生以下無料)

地下鉄東山線「東山公園」駅下車 3番出口より徒歩3分

※植物園は星ヶ丘駅が便利です